

豊岡の宝探し

12

みえ 三江地区 (豊岡)

このコーナーでは、豊岡市内にある30地区の宝を紹介します。



▲久久比神社

コウノトリに縁がある神社。祭神の天湯河板拳命がクグヒ（コウノトリの古称）を追い、但馬で捕らえたことにちなんでその名が付けられたといわれています。（昭和33年5月、国指定重要文化財）



▲コウノトリの郷公園・コウノトリ文化館

国の特別天然記念物・コウノトリの保護と増殖、野生復帰に取り組む拠点施設。広大な敷地の園内に、コウノトリの生態が観察できる公開ケージなどがあります。豊岡盆地の自然や文化も紹介しています。

◀大石りく遺髪塚

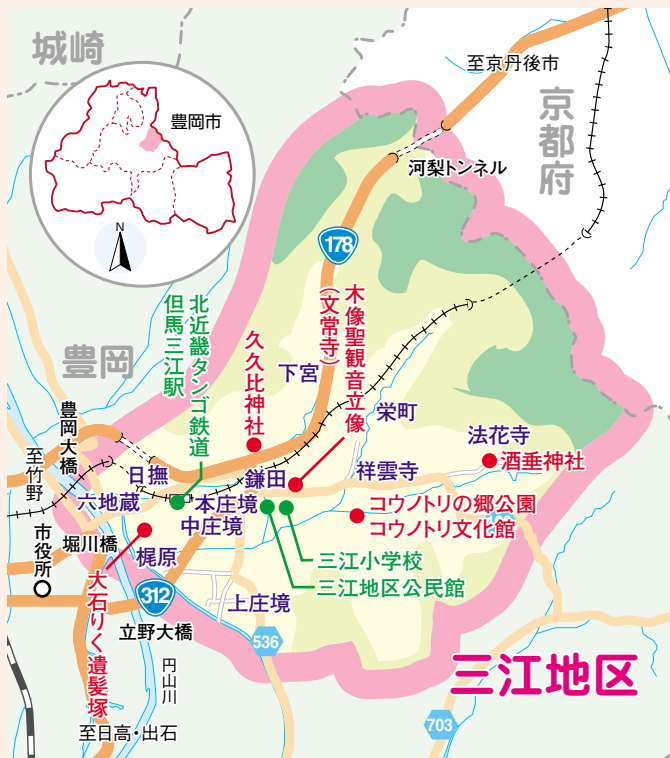
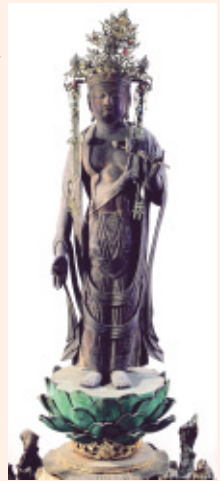
正福寺には、「忠臣蔵」赤穂浪士の討ち入りで有名な大石内蔵助の妻・りくの遺髪塚があります（中央）。その両脇には、次男吉千代と長女くうの墓が建立されています。



▲酒垂神社

酒造りの神・酒美津男命と酒美津女神をまつる式内社です。名前からも酒樽を連想させます。また、大蔵大明神ともいわれています。（昭和33年5月、国指定重要文化財）

▶木造聖観音立像（文常寺）
文常寺には、大正元年9月に国指定重要文化財に指定された木造聖観音立像がまつられています。平安時代の特色をもった奇木造の仏像です。



●地区のいわれ

三江地区は、旧郷名である「三江郷」の名を今に引き継いでいます。同地区では、コウノトリの郷公園の建設を機に、コウノトリと共生できる環境づくりが地域をあげて取り組まれています。農業では、アイガモ農法や冬期湛水・中干し延期などを取り入れた多様な生き物を育む水田作りが行われています。また、一方で、美しい景観づくりとして、里山整備や花いっぱい運動などが積極的に進められています。

●主な公共施設

- ・コウノトリの郷公園
- ・コウノトリ文化館
- ・三江小学校
- ・三江地区公民館
- ・北近畿タンゴ鉄道但馬三江駅

●行政区

- ・法花寺
- ・祥雲寺
- ・栄町
- ・鎌田
- ・下宮
- ・本庄境
- ・中庄境
- ・上庄境
- ・梶原
- ・日撫
- ・六地藏

三江地区

●行政区数

11区

●人口

3,981人

男性 1,966人

女性 2,015人

●世帯数

1,420世帯 (平成18年7月1日現在)